資料 3 2024 年度活動方針

「会員相互の親睦」および「母校の発展に寄与」するという高等部同窓会の設立目的 に則り、個人情報管理の徹底、適正な収支管理を大前提に、以下の方針のもと、同 窓会活動を推進いたします。

1. 大同窓会の開催、成功を目指します

高等部同窓会としての最大のイベントである5年に一度の大同窓会を開催する年となります。コロナ後、初となる開催であること、アイビーホールの改装によりイベントに使用できる施設が激減したことなど、初めてのことが多いことから、同窓会としては多くの勢力を 11 月の大同窓会に傾けて参ります。

2. 若い年代の会員の活性化を図ります

どの同窓会組織でも抱えている「若い同窓生の参加」という課題に積極的に取組みます。すべての期が集う大同窓会を機に、世代を超えた絆の大切さをお伝えするとともに、リニューアルしたホームページや Instagram を最大限に活用し、若い会員層の理解を深め、イベントや同窓会運営への参画・参加を促して参ります。

3. 会費納入率の向上を目指します

同窓会活動を将来に渡り健全かつ安定的に運営していくためには「収支の安定化」が不可欠であると考えます。引き続き経費を適切に管理するとともに、主たる収入である会費の納入率向上に取り組みます。前述同様、リニューアルしたホームページを活用して、校友会では初となるオンライン納入のトライアルに参画し、スマートフォンからも納入いだけるよう利便性を追求して参ります。

4. 高等部 PS 講堂パイプオルガン募金活動を強力に推進します

当該募金については、2022 年 4 月から活動を開始し、皆さまのご協力により、翌 23 年 3 月には当初の目標金額である 9000 万円を達成することができました。ご理解とご協力に深く感謝いたします。しかしながら、様々な世界情勢により物価が上がり、その導入検討が遅れているパイプオルガン設置はようやく見通しが立ち、新たに「目標金額1億5千万円」を掲げ、その目標達成に向け再始動いたしました。高等部同窓会としても「パイプオルガン募金委員会」を中心に学院連携本部・高等部と一体となり、募金活動を推進いたします。常任委員、代表幹事をはじめ多くの同窓生にご理解とご協力をいただくことができるよう、様々なイベント機会にて情報発信して参ります。